

第5回 福井南警察署協議会

開催日時	令和8年2月19日（金）午後3時30分から
開催場所	福井南警察署 3階講堂
出席者	福井南警察署協議会 会長以下 6名 福井南警察署 署長以下 10名
協議会の概要	
<p>1 議事概要</p> <p>(1) 会長挨拶</p> <p>(2) 署長挨拶</p> <p>(3) 議事</p> <p>ア 令和7年度の取組結果について</p> <p>イ 質疑、応答</p> <p>2 意見・質疑及び応答</p> <p>○ 委員： 本部長がNHKのキャスターと共に、特殊詐欺被害撲滅CMに出演されているが、繰り返し放映していただくとより効果があると考えます。放映機会を増やしていただきたい。</p> <p>● 警察： 貴重な意見として本部の広報担当部門に報告させていただきます。</p> <p>○ 委員： 近年の万引き犯の年齢的な傾向について伺う。</p> <p>● 警察： 万引き犯は、少年よりも高齢者の割合が高い。犯行現場は、スーパーマーケットやドラッグストア等が多い。</p> <p>○ 委員： 横断歩行者への対応について、押しボタン式信号機の場合、車両側の信号機が青色でも停止する必要があるか伺う。</p> <p>● 警察： 歩行者が押しボタンを押さなければ、歩行者側の信号機は赤色で、車両側の信号機は青色なので、その信号機の色に従っていただくことになる。</p> <p>○ 委員： 雪に慣れていない外国人等を対象とした啓蒙活動について伺う。</p> <p>● 警察： 雪道運転に関する啓蒙としては、関係団体と連携し、冬用タイヤ装着を広く呼び掛けている。外国人対象の交通安全講習でも周知していきたい。</p> <p>○ 委員： 広報啓蒙活動について、地元の中高生とタイアップしており、創意工夫がされていた。アイデアはどのように生み出しているか伺う。</p> <p>● 警察： 管内、県内、全国の様々な情勢を踏まえつつ、効果の上がる広報啓蒙活動について、役職を問わず、担当を中心に署全体でアイデアを出し合っている。</p> <p>○ 委員： 特殊詐欺被害に遭わないための対策について伺う。</p> <p>● 警察： 国際電話の利用休止等の各種対策を引き続き行っていきたい。</p> <p>○ 委員： 投資詐欺の被害も深刻である。金融取引の専門的知識のある証券会社とタイアップした広報啓蒙も取り入れてはいかがか伺う。</p>	

- 警察： 今後、前向きに検討していきたい。
- 委員： 福井県警察の犯罪検挙率に防犯カメラの設置が影響しているのか伺う。
- 警察： 防犯カメラの映像から、犯行状況や逃走方向が明らかとなったり、被疑者を追跡する捜査が可能となったりしている。
- 委員： 防犯カメラの設置を進めるには、各区の予算編成時期も見据えながら、町内会等に対し、補助金等の制度や、犯罪実態と設置のメリット等を周知していただくと良いと考えるが意見を伺う。
- 警察： これまでと同様、自治体の来年度における補助金制度の予算編成を踏まえつつ、適切な時期に町内会合等で周知していきたい。また、必要に応じて、警察署の街頭防犯カメラ設置促進アドバイザーから、設置に当たっての必要な助言指導を行っていく。

